



2019年4月25日

各位

株式会社T&Dホールディングス
代表取締役社長 上原 弘久
(コード番号：8795 東証第一部)

2019年3月期 通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

T&D保険グループの株式会社T&Dホールディングス(社長 上原 弘久)は、2019年3月期通期の連結業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年3月期 通期連結業績予想の修正

(1) 修正の内容

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,130,000	156,000	79,000	126円97銭
今回発表予想(B)	2,140,000	146,900	72,800	118円45銭
増減額(B-A)	10,000	△9,100	△6,200	——
増減率(%)	0.5	△5.8	△7.8	——
(ご参考)前期実績	1,928,359	156,475	77,577	124円23銭

(注) 前回発表予想(A)は、2018年5月15日に公表した予想数値であります。

(2) 修正の理由

経常収益は、前回発表予想並みとなる見通しです。

経常利益については、新契約増加に伴う責任準備金積み増し負担の増加や、ヘッジコストの高止まりによる金融派生商品費用の増加などにより、1,469億円程度となる見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益は、728億円程度となる見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. 2019年3月期 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2018年5月15日発表)		20円	40円
今回修正予想		22円	42円
当期実績	20円		
前期実績 (2018年3月期)	17円50銭	20円	37円50銭

(2) 修正の理由

当社は、当社およびグループ会社の経営の健全性維持に留意し、グループとして必要な内部留保を確保したうえで株主価値の向上に取り組み、安定的な利益配分を実施していくことを基本方針としております。

上記方針のもと、財務健全性も踏まえ、株主還元のさらなる拡充を図るため、期末配当予想を2円増配することといたしました。

これにより、前回発表予想の2019年3月期の年間配当金は、前期より2.5円増配の1株当たり40円としておりましたが、期末配当予想の修正に伴い、前期より4.5円増配の1株当たり42円となります。

本件につきましては、2019年6月開催予定の第15回定時株主総会に付議する予定であります。

以上

【お問合せ先】

株式会社T&Dホールディングス 広報課 井本・勝呂 TEL 03-3272-6115